

静岡市茶町周辺と清水港につながるインバウンド観光コンテンツの創造



経営情報学科

カウクルアムアン アムナー

Amnaj Khaokhrueamuang

- 連絡先 TEL : 054-264-5477
E-Mail : amnaj@u-shizuoka-ken.ac.jp
- ホームページ <https://teatourism-labo.com>

キーワード ガストロノミーツーリズム, 美食観光, ティーツーリズム, 茶観光, 日本茶輸出, 観光ガイドブック, 静岡市茶町, 清水港



本研究では静岡市茶町周辺と清水港を結びつける独自の美食と観光資源を特定する。静岡の茶輸出に関する歴史的情報と選択された資源は、衰退しつつある地域の茶業と観光産業を活性化させるための美食と茶観光ガイドブックを開発するために利用される。研究のコンセプトに基づいて、茶輸送の遺産である鉄道で結ばれた静岡茶町周辺と清水港を紹介している。ガイドブックの内容は 1) Eat & Drink、2) Sight & View、3) Do & Learn、4) Shop & Share、という 4 つの部分に分けて、訪日外国人向けの美食と茶観光の情報を提供している。静岡茶を提供する場所で飲食するのは、静岡の茶生産地を他の地域と差別化することにつながる。茶貿易の名所を観光し、食品関連製品や茶の輸出の歴史を体験・学ぶことは、訪れる人々に新たな価値と貴重な思い出をもたらす。ショッピングは地域に収入をもたらし、ソーシャルメディアを通じて体験を共有することで観光需要に影響を与える。

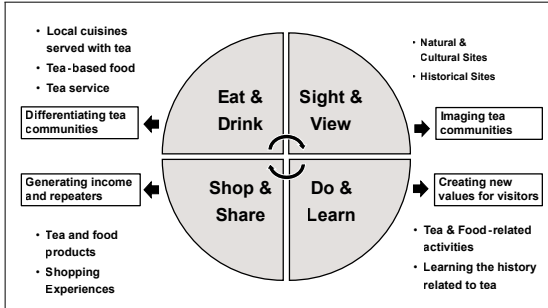


図 1 研究のコンセプトに基づいてのガイドブックの構成

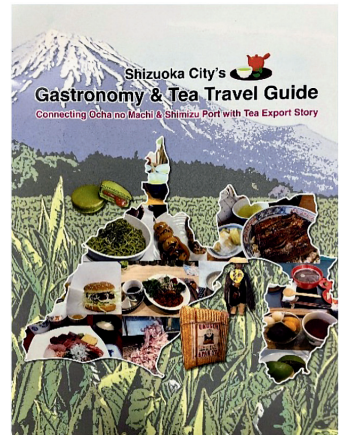


図 2 訪日外国人向けの静岡市の美食と茶観光ガイドブック

経営情報学部

アピールポイント

外国人観光客を誘致したい茶生産地域は、どのように観光コンテンツを創造するべきでしょう。ご興味のある方は、ご相談ください。